

白昼夢

piccolo x gohan



DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

白昼夢

piccolo x gohan

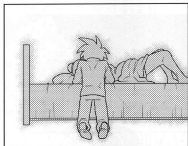
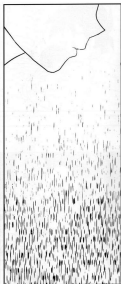






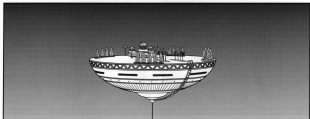


















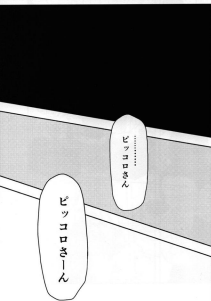






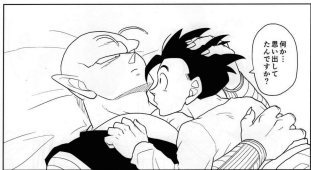


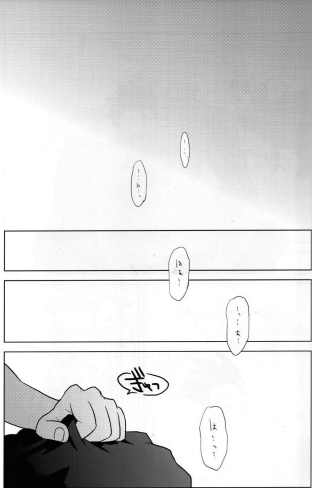
まだ
たった10歳の
子どもだぞ――

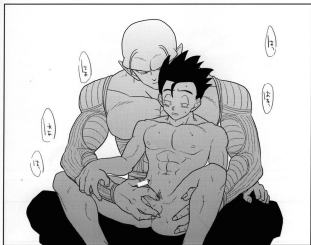


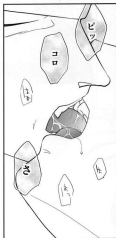




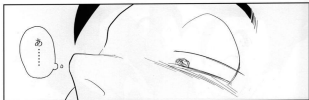


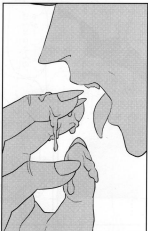






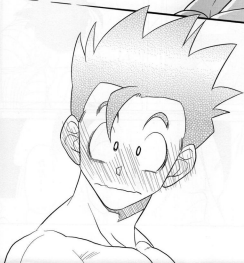








お前の味というのは
わかった







責任は
取ってやる

おれは
大抵、
おれは
おれは
おれは
おれは

おれは
おれは
おれは
おれは
おれは
おれは

おれは
おれは
おれは
おれは
おれは
おれは

おれは
おれは
おれは
おれは
おれは
おれは





初めて出したDB本、P版1冊目。

発想のスタートは、魔界第二次創作なら定員の、セル戦後からハイスクールまでの空白期間です。

私は、結果的に自分のせいで父親が死んだことを、悟飯はそこまで引きずったり気に病んだりするタイプではないと思ってんですが、それでも父親が死んだという事実はあるし、そしてそれはチチにとっては見た目以上に大きな喪失だと思うんですよ。それが如実に現れてしまうのを目の当たりにした時、きちんと飲み込んでいたと思っていた感情が抑えられなくなってしまうのでは…という。それはきっと、新しい家族ができた瞬間なんじゃないかなーということでの話です。

悟空の「悟飯はしっかり者だから～」という遺言(?)、客観的に見ればその通りなんだけど、保護者立場からしてみたら「何言ってるんだこのバカ」になるよねあって。

そこからの、大きくなった悟飯に、成長をしみじみ感じるピッコロさんでした。保護者…。

なんとなく気付いた方もいるかもしれませんが、ピッコロさんが悟飯の顔をなでなでする回想、あれ大半が捏造です。原作にそんなシーンはありません。

本の後書きにも書いていますが、悟飯の思いの吐露に対してのピッコロさんの反応を考えるのが一番の難関でした。軽口で誤魔化すことはしないだろうし、かと言って無慈悲に事実を述べることもしないだろうし、ありきたりな慰めで場を流すのもらしくないし……。

結果的に少し軽口風になってしまいましたが、とりあえずはあれが一番「ピッコロさんらしい反応」かなあと思います。時間が経てば違う反応も思いづかなあと思ってたけど、今考えてもこれが一番しっくりくるなあ。

【白昼夢】

悟天が生まれた日のこと——をピッコロさんが回想してる、という若干こじつけ。

なんとなく懐い感じになったのと、表紙もなんかそんな印象なので、結果的に切ない系の本みたいな第一印象になってしまったかもしれない。内容的にもそんなに遠くないのでまあ結果的にはいいのか…。



表紙は表裏で続き絵でした。表紙は青年、裏表紙は少年になる構図。

白昼夢

piccolo x gohan

